

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

18.7.12
週報第 698 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第27週(7/2~7/8) (26週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	30(21)	↗
溶連菌咽頭炎	4(7)	↘
突発性発しん	4(1)	↗
ヘルパンギーナ	2(1)	↗
伝染性紅斑	1(2)	↘
水痘	1(0)	↗
流行性耳下腺炎	1(0)	↗
RSウイルス	0(0)	→
咽頭結膜熱	0(0)	→

(参考) 秋田県の状況 第26週(6/25~7/1)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より9%減少)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より25%減少)
3位：咽頭結膜熱 (全県で前週と同規模)
4位：突発性発しん
5位：流行性角結膜炎
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(7/9)

疾患名	流 行 性 角 結 膜 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	咽 頭 結 膜 熱	溶 連 菌 咽 頭 炎	お た ふ く	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	1	1			1			9
小学校 (22)						2	1	
中学校 (8)			1		1			
高校(7)								
特別支援 学校								

感染症情報収集システムより(人)

細菌による夏季の感染性胃腸炎にご注意を

夏季の感染性胃腸炎の原因となる病原体は、冬季に流行するノロウイルス等に代わり、「カンピロバクター」「サルモネラ」「エルシニア」といった細菌が多くなる傾向があります。

◆症状・感染経路?

細菌による胃腸炎の主な症状は腹痛・下痢です。発熱することもあり、菌によっては血便がでることもあります。細菌は、牛や豚などの家畜や野鳥等の腸管内にいて、多くの場合、菌がついた食肉や汚染された水で感染します。

手洗い



低温管理



加熱調理

